

北納だより

温故
創新

義務教育学校 八女市立

上陽北納学園

JOYO-HOKUZEI compulsory education school

第7号 令和7年9月19日発行

文責 校長 武藤 健

令和7年度重点目標「目標達成に向かって粘り強く取り組む子供の育成」

前期を振り返り、後期へつなげよう～成果と課題の振り返りを～

9月も半ばを過ぎ、猛暑の夏から実りの秋へと季節は少しずつ移ろい、朝晩は多少過ごしやすい気候となりました。保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

本校では、本年度の重点目標として「**目標達成に向けて粘り強く取り組む子供の育成**」を掲げ、教育活動を進めてまいりました。前期を振り返ると、一人ひとりの子供たちが学習や行事、部活動などにおいて、自分なりの目標を立て、それに向かって努力する姿が数多く見られました。時にはうまくいかないこともありましたが、そこで投げ出さず、仲間や先生とともに粘り強く取り組む経験を積むことができたのではないかと思います。

子供たちには、前期の成果と課題をそれぞれ振り返り、「できたこと」「もっと頑張りたいこと」を整理してほしいと思います。成功の経験も失敗の経験も、次への大きな力になります。自分自身の成長に目を向け、後期の取り組みに生かしてほしいと願っています。

後期は、一年間のまとめに向けてより充実した時間となります。子供たちが「**やればできる**」という気持ちを大切に、目標達成に向かって最後まで粘り強く挑戦することを期待しています。保護者の皆様におかれましても、引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



本校の学力・学習状況について～全国・県学力・学習状況調査の結果より～

本年度の4月に6・9年生対象の「全国学力・学習状況調査」が行われ、6月には5・7・8年生対象の「福岡県学力・学習状況調査」が行われました。その結果が届きましたので、本校の学力等の概要をお知らせします。

6・9年生の全国調査においては、9年生については国語・数学ともに全国平均と同程度で、6年生については国語は全国平均と同程度でしたが、算数はやや下回りました。5・7・8年生の県の調査においては、三学年ともに、国語がやや県の平均を下回りましたが、7・8年生の数学は県の平均を上回りました。5年生の算数については、やや県の平均を下回りました。

本校でもこの結果を個々に分析し、今後の授業に活かしてまいります。ただし、平均点の高低だけにとらわれるのではなく、子どもたちが学び続ける力の基盤を育てることを大切にしたいと考えています。それは、**あきらめず取り組む粘り強さ、自分を振り返り工夫する力、仲間と協力する姿勢**などの「**非認知的能力**」です。これらは数字には表れにくいものですが、確かな学力を支える土台です。

学校と家庭が力を合わせ、子どもたちの努力や挑戦を認め、学びの基盤を育んでいきたいと考えています。今後とも保護者の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

深めよう友情・守ろうルール・学ぼう自然 ～5年生集団宿泊体験活動～

8月28日(木)～29日(金)に、5年生が福岡市の「海の中道青少年海の家」で、集団宿泊体験活動を行いました。

今回の活動のめあては「**深めよう友情・守ろうルール・学ぼう自然**」です。初めての宿泊体験に、子どもたちは少し緊張した表情も見られましたが、仲間と声を掛け合いながら活動に取り組む姿が印象的でした。野外調理では、火起こしから食材の下ごしらえ、調理まで協力して行い、自分たちで作ったカレーの味は格別でした。夜のキャンプファイヤーでは、炎を囲んで歌やダンスに盛り上がり、心と心がぐっと近づいた時間となりました。また、ウォークラリーでは、自然の中で協力しながら課題を解決することで、ルールを守る大切さや友達との絆を実感することができました。

この2日間の体験を通して、子どもたちは友情を深め、集団のきまりを守り、自然から多くを学びました。これからの学校生活においても、この経験を大切に、互いに助け合いながらさらに成長して欲しいと思います



『^じち^ち自治』自分たちの学校を自分たちでつくる ～児童・生徒会役員選挙～

9月4日(木)に、新しい児童・生徒会役員(会長・副会長)を決める立会演説会と投票が行われました。立候補した児童生徒一人ひとりが、自分の思いや学校をより良くしたいという願いを、堂々と演説する姿は大変立派であり、聴く側の子供たちも真剣に耳を傾けていました。児童・生徒会活動は、まさに「自治」の精神を学ぶ大切な場です。自分たちの学校生活を自分たちの手でよりよくしていくという意識を持ち、役員だけでなく全ての児童生徒が主体的に参加していくことが求められます。

本校の児童・生徒会のスローガンは「**繋ぐ**」です。演説会や選挙を通して、仲間と意見を「繋ぐ」、学年を越えて思いを「繋ぐ」、そして学校の未来を次の世代へ「繋ぐ」ことの大切さを実感する機会となりました。これから新しい役員を中心に展開される児童・生徒会活動が、一人ひとりの力を結び合わせ、学校全体の絆をさらに深めてくれることを大いに期待しています。



「平和への願いを込めて」

夏休み期間中の8月6日(水)の出校日に平和学習を行い、全ての児童生徒と教職員が平和に関するメッセージを書きました。「世界が平和になりますように」「思いやりの心をもつ」など、それぞれの思いが込められています。現在、これらのメッセージを東棟昇降口にまとめて掲示しています。ご来校の折に、ぜひご覧ください。



本校の体育館入口に自動販売機を設置しました。児童生徒の熱中症予防や、災害時の避難所利用に備えるためのものです。売り上げの一部はPTAの収入となり、本校の教育活動に役立てられます。マナーとルールを守り、正しく利用していただきますようお願いいたします。

